** 2026年06月　第5版
＊2022年01月　第4版

認証番号：221AABZX00120000

歯科材料　０６　歯科用印象材料
管理医療機器　歯科用シリコーン印象材（35866000）
（歯科用練成器具（70682000））

ジーシー　エクザハイフレックス　インジェクションタイプ

再使用禁止：ジーシー　ミキシングチップⅡ

【禁忌・禁止】
・再使用禁止：ジーシー　ミキシングチップⅡ
・併用禁忌：相互作用の項参照。

【形状・構造及び原理等】

形状：
［カートリッジタイプ］カートリッジ　62 g（48 mL）/本
・ベース　　：ペースト状
・キャタリスト：ペースト状
・ジーシー　ミキシングチップⅡＳ
［チューブタイプ］
・ベース 100 g（78 mL）/本　　：ペースト状
・キャタリスト 100 g（78 mL）/本　：ペースト状

主成分
・ベース：
　ビニルポリシロキサン、二酸化けい素
・キャタリスト：
　ビニルポリシロキサン、二酸化けい素、白金触媒

原理
［カートリッジタイプ］
カートリッジに、主剤であるベースと白金触媒が含有されたキャタリストを充填し提供する。カートリッジに、ジーシー　ミキシングチップⅡを装着した後、ジーシー　カートリッジディスペンサーⅡを用いて各ペーストを同時に押し出すことにより混合、練和される。練和物ペーストは架橋反応が開始し、粘度上昇を伴いつつ硬化する。

［チューブタイプ］
チューブから主剤であるベースペースト、白金触媒が含有されたキャタリストペーストをそれぞれ練和紙上に等長に押し出し練和を行う。練和物ペーストは架橋反応が開始し、粘度上昇を伴いつつ硬化する。

特性*、**

項目	規格	参考値
練和時間（チューブタイプ）	30 秒	約 30 秒
操作時間	2 分以上	2 分
口腔内保持時間	－	3 分

【使用目的又は効果】
ビニルポリシロキサンを主成分とする親水性ビニルシリコーン印象材であり、歯科の印象採得に使用する。

【使用方法等】
1）カートリッジタイプの場合：
カートリッジをジーシー　カートリッジディスペンサーⅡに装着後、カートリッジのキャップを反時計回りに１／４回転させてから下方向に折るようにして取り外し、ペーストを少量押し出してベースとキャタリストが均一に出ることを確認します。次に、ジーシー　ミキシングチップⅡをカートリッジ先端のＶ字溝に合わせて挿入し、奥まで押し込みます。さらに、ジーシー　ミキシングチップⅡ固定用キャップ部をカートリッジに対して時計方向に１／４回転させて、確実に装着します。ジーシー　カートリッジディスペンサーⅡのハンドルを数回操作し、カートリッジの中栓を押すことによりペーストを押し出します。使用後は、ジーシー　ミキシングチップⅡがそのままキャップの代わりになります。ジーシー　ミキシングチップⅡ交換の際は、キャップと同様にジーシー　ミキシングチップⅡの固定用キャップ部を反時計回りに１／４回転させてカートリッジ先端のＶ字溝に合わせ、下方向に折るようにして取り外します。

チューブタイプの場合：
ベースペースト、キャタリストペーストを練和紙上に等長に押し出し、均一色になるまで約 30 秒間練和します。

2）ミキシングチップより押し出された、又は印象用シリンジに注入したジーシー　エクザハイフレックス　インジェクションタイプを、支台歯形成した部位及びジーシー　エクザハイフレックス　レギュラータイプ等を盛ったトレーに盛り上げた後、口腔内に圧接し、３分間保持します。トレーに接着材を使用する場合は、トレー内面を清掃し、充分に乾燥させた後、ジーシー　アドヒーシブを筆や綿球を用いて均一に塗布し、約５分間放置、又はエアーにて完全に乾燥させます。**
3）口腔内から撤去し、水洗した後、乾燥させて口腔内から撤去後、指定の時間内（最短 10 分～最長２週間まで）に石こう（種類：超硬石こう又は硬石こう※）を注入します。
※注入する石こうは、JIS T 6600 又は ISO 6873 に適合する次の製品等を推奨する。
・タイプ３：当社該当製品なし。
・タイプ４・５：ジーシー　ニューフジロック、ジーシー　ニュープラストーンⅡ*

［使用方法等に関連する使用上の注意］*
1）口腔内保持時間３分を遵守すること。
2）感染予防のため、接着材に使用する筆は同一の患者にのみ使用すること。
3）感染予防のため、接着材は口腔内に直接接触し汚染された部分には塗布しないこと。**
4）採取した印象は、血液・唾液などを充分洗浄後、必要に応じ消毒を行うこと。
5）印象の消毒には、次亜塩素酸ナトリウム溶液、グルタラール溶液、過酢酸製剤などを使用すること。
6）消毒方法の詳細は、使用する薬液の取扱説明書を参照すること。

【使用上の注意】*
1）重要な基本的注意
①シリコーンに対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
②本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。

20004804
2606610AW

③本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
④ベース、キャタリスト、練和物又は接着材は、目に入らないように注意すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。［目の損傷の可能性がある］**
⑤本材を使用するにあたっては、本材が患者の症例に適合するかどうかを、歯科医師が判断すること。
⑥本材の使用により、口腔粘膜の刺激に対する感覚が若干鈍くなり、数時間の間この感覚が持続することがある。同一患者に複数回の印象採得を行った場合は、この現象がより顕著になるので注意すること。
⑦別売品の接着材を使用する場合は、可燃性なので、火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、適当な換気（一時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。［溶剤が人体に影響する可能性がある］**
⑧連合印象２回法でジーシー　エクザファイン　パテタイプを使用する場合、印象面にパテタイプが露出している場合には、石こう面に気泡が発生する恐れがあるので、印象採得後 60 分程経過してから石こうを注入すること。
⑨カートリッジタイプの場合、２回目以降の使用の場合、ジーシー　ミキシングチップⅡを取り外して少量を押し出し、等量が押し出されることを確認した後、練和紙などですりきり、新しいジーシー　ミキシングチップⅡを装着すること。万一、カートリッジの先端で硬化していた場合には、先端の硬化部分をインスツルメントなどで除去してから使用すること。
⑩ミキシングチップ及びディスペンサーは、ジーシー　ミキシングチップⅡ、ジーシー　カートリッジディスペンサーⅡを使用すること。
⑪本材は、衣服に付着させると除去できないので、絶対に付着させないこと。
⑫他の製品と混用しないこと。
⑬本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
⑭本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

２）相互作用
（１）［併用禁忌］（併用しないこと）
①ジーシー　エクザハイフレックス　インジェクションタイプの練和物に、次のような材料を混入又は接触させないこと。［硬化遅延やこれに伴う面荒れが起こることがある］
・ラテックスグローブ（ラテックスグローブで歯面に触れ、次に印象を採るという間接的な接触でも硬化遅延などが起こることがある。）
・縮合型シリコーン印象材のキャタリスト**
・ポリサルファイド印象材
・ユージノール系材料
・水分、グリセリン、ハンドクリーム
②局所表面麻酔剤（リドカインなど）のスプレータイプや軟膏タイプを印象採得する部位に使用しないこと。［硬化遅延やこれに伴う面荒れを起こす可能性がある］

（２）［併用注意］（併用に注意すること）
①トレーを使用する場合には、トレーに「ジーシー　アドヒーシブ」（別売品）を塗布すること。［アドヒーシブを使用しないと充分な接着力が得られない］**
②感染予防のため、印象用シリンジは消毒済みのものを使用すること。［感染症を引き起こす可能性がある］

【保管方法及び有効期間等】
［保管方法］
・カートリッジは使用後、涼しい場所に保管する。
・直射日光の当たらない場所に保管する。
・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
・カートリッジタイプの場合、使用した後は、ジーシー　ミキシングチップⅡがそのままキャップの代わりになるが、キャップに付け替えて保管する場合は、左右のペーストが接触しないように注意する。

［有効期間］
本材は、包装に記載の使用期限※までに使用する。
※（例　EXP.２０３０－１２　は
使用期限２０３０年　１２月　を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売元　：株式会社ジーシーデンタルプロダクツ
主たる設計元：株式会社ジーシー

発売元　　：株式会社ジーシー
住所　　：〒113－0033
東京都文京区本郷３丁目２番 14 号
電話番号　　：（お客様窓口）0120-416480